

医療連携だより

診療科のご紹介 「外科」

副院長 ゆさ とおる 遊佐 透

奥州市総合水沢病院にはいろいろな科がありますが、今回は外科についてご紹介させていただきます。



「外科って何をやっているの？」

外科は消化器疾患や一般外科領域疾患に対する手術を中心とした診療を行う科ですが、実際には怪我の治療や抗がん剤などを用いた薬物療法も行っています。

消化器の悪性疾患では胃がんや大腸がん、良性疾患では単径ヘルニア、胆石症、急性虫垂炎、腸閉塞、皮下腫瘍(できもの)などの手術が多く、他に乳腺疾患（乳がんや乳腺良性腫瘍）や甲状腺疾患の治療も行っています。

病気の状態によっては、県内外の病院(東北大学病院、岩手医科大学附属病院、岩手県立胆沢病院、岩手県立中部病院、岩手県立中央病院など)と連携して診療しています。

「新型コロナが流行しているけど手術しているの？」

現在（10月20日時点）は胆江医療圏で新型コロナ感染症で治療中の患者がおりませんので、入院・手術が必要な場合は、新型コロナ感染症に注意しながら手術を行っています。具体的には、下記の点をお願いしています。

- ①入院までの期間に新型コロナに感染しないように注意する
流行している地域に行かない、流行している地域から来た人と接触しない
- ②発熱や咳が続く・痰が増えた・嗅覚障害・味覚障害がある等の場合は病院に連絡する
- ③入院中は原則として面会できない（病院から来院をお願いした場合を除く）

胆江医療圏で感染が拡大し、感染経路不明の患者が発生するようになったら、新型コロナ感染症を否定するために入院前PCR検査を実施します。さらに患者数が増加した場合は新規の入院や手術を中止する事態も想定されます。

これからの季節はインフルエンザの流行も予想されます。3密を避け、手洗い・うがい・マスク着用と体調管理（バランスの良い食事、十分な睡眠、適度な運動）に努めて予防をお願いします。

《奥州市総合水沢病院基本理念》「市民に身近な医療を提供する病院」「健全を基盤に活力のある病院」

【方針】「市民と職員との心の通い合う医療を目指して」

1. 患者様最優先の医療サービスを志します
2. 市民の健康を増進する医療サービスに努めます
3. 最善かつ負担の少ない医療を提供します
4. 医療水準の向上に努め、安心安全を提供します
5. 地域の各医療・保健・福祉機関等と連携します



厚生労働大臣表彰を受彰しました！

このたび、令和2年度栄養関係功労者に対する厚生労働大臣表彰の特定給食施設として表彰をいただきました。

多年にわたり栄養改善に尽力し、給食の管理運営が特に優秀であり、他の模範とすべき特定給食施設に対して表彰されるもので、今年度は当院含め全国で15施設、東北では2施設の受彰でした。10年以上の稼働や給食業務の改善、NSTの稼働などの活動を評価していただきました。



ムース食
通常はお粥ゼリーで
提供しています



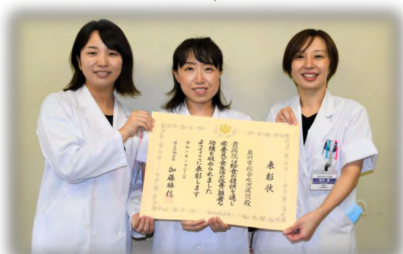
・栄養科より喜びの声・



この度、このような素晴らしい賞をいただき大変光栄に存じます。貴重な受賞に正直驚き、また有り難く思っております。

病院の食事は治療の一環です。今後も給食業務はもちろん、臨床業務にも一層力を入れ、患者様一人一人に寄り添いながら、地域の皆様に必要とされる栄養科で在りたいと思います。

これまで栄養科を支えていただいた皆様、栄養科を築き上げてきてくださった諸先輩方に、この場を借りて御礼申し上げます。



当院の管理栄養士3名
多田、高橋、田中

【受託検査についてお知らせ】

1. MRI、CT検査の申込書を更新しました

それぞれの検査申込書を新たに作成しました。

2. 検体検査の受託検査を始めました

検体のみをお預かりし検査の結果をご報告するシステムが出来ました。

3. 脳波は小児の方もご利用いただけるようになりました（再開）

4. 検査申込時の問診にご協力ください

検査申込いただく際に、予め患者様の検温や行動歴等を伺うため問診票の記入をお願いしております。申込書FAXの際に一緒にお送りください。

お手数をお掛けいたしますが、感染症から皆様をお守りするために、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

～詳しくは、当院ホームページをご覧ください～

出前講座を行いました

10月2日（金）水沢地区センターにて検温チェック、マスク装着などの感染対策を徹底のうえ、「意思決定支援」「塩分のとり方について」の出前講座を行いました。

看護師からは入院中はどんな場面で意思決定のお話をするところがあるのか、実際の病院での入退院支援の内容なども交えながら説明しました。

管理栄養士からはなぜ塩分制限が必要なのか話され、塩分チェックシートで実際に自分がどれくらいの塩分を取っているか確認した後、食材の塩分含有量などを説明しながら、手軽に行える減塩のコツについてお話をしました。

参加した皆さんから、「もっと早く知っていればよかった」「もう少し（塩分に）気をつけないとダメだね」などの声があり、皆さんの意識の高さを感じました。



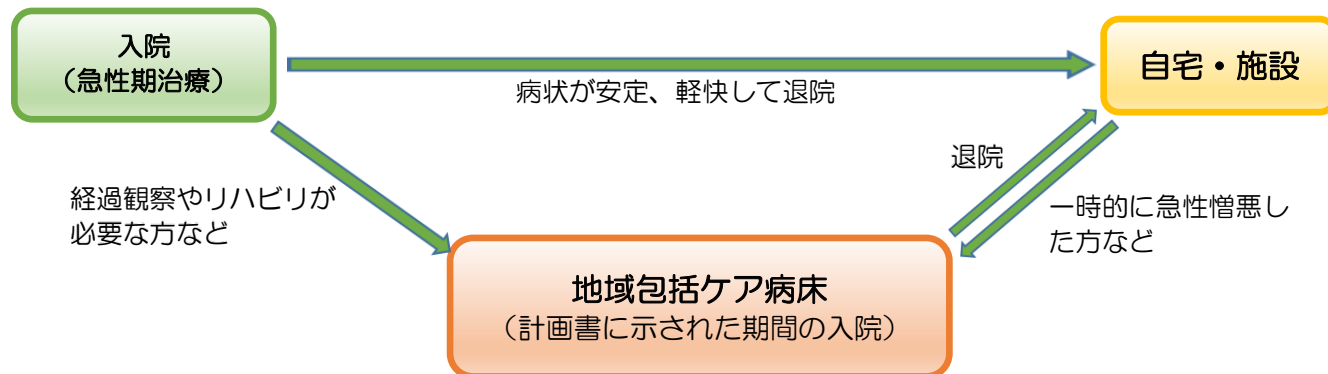
地域包括ケア病棟を増床しました



9月1日より、地域包括ケア病床を5床増床し、18床となりました。

急性期での治療後、自宅復帰へ向けてさらにリハビリを頑張りたい方、自宅療養中に具合が悪くなった方などを対象としています。

詳しくは当院ホームページ（<http://www.mizhsp-iwate.jp/>）をご覧ください。当院連携室へお問合せください。



排尿自立支援に関するアンケートのご協力 ありがとうございました



昨年、介護保険事業所の皆さまへ排尿ケアに関するアンケートを行わせていただきました。

アンケートの集計およびアンケートを踏まえた実施の結果について、順次各事業所あてに郵送しております。

ご協力いただいた皆さま、大変ありがとうございました。

●おねがい

- ・当院へ患者様をご紹介いただく際は、患者様がスムーズに診療を受けていただくことができるよう、FAXによる診療申込でのご予約をお願いいたします。
- ・当日の患者紹介につきましては、直接診療科の医師に電話でご連絡いただいた後に、診療申込書、診療情報提供書等をFAXにてお送りいただきますようお願いいたします。

新型コロナウイルス感染症に伴う大切なお知らせ

新型コロナウイルス感染症から皆様をお守りするため、以下のことにご協力ください。

- ・次の症状での受診の場合は直接来院せず、必ず電話でお問い合わせの上、平日の8:30～15:00までの受診をお願いいたします。
→発熱等の風邪症状、強いだるさ(倦怠感)、息苦しさ(呼吸困難)、
嗅覚・味覚障害
- ・来院する際は必ずマスクの着用をお願いいたします。
- ・受診以外の来院はお控えください。

感染症拡大防止に
ご協力ください



—安心して受診いただくために— 新型コロナウイルス感染防止対策

当院では、患者の皆様安心して受診いただけるよう、新型コロナウイルス感染症に対する感染防止対策を行っております。

- ・受診されるすべての患者さんに、受付の際(出入口)検温を実施しております。
- ・発熱患者さんには新型コロナウイルス感染を考慮して、適切なトリアージ(選別)を行い、発熱者用の外来にて診察を行っております。
- ・すべての来院者に、病院に入る前にマスクの着用をお願いしております。
- ・すべての来院者に、病院入口で手指消毒をお願いしております。
- ・入院患者さんに対しまして、面会禁止、付添い制限を行っております。
- ・院内でよく手が触れる場所(高頻度接触面)の清掃消毒を強化しております。
- ・全職員は出勤前後に検温と体調確認を行い、有症状のある場合は勤務を停止致します。

院内で感染を防止するため、皆様にはご不便をお掛けしますが、引き続きご協力の程宜しくお願い申し上げます。



【年末年始の休診について】

12月29日(火)～1月3日(日)まで外来診療は休診です。
急患につきましては、直接ご相談ください。

奥州市総合水沢病院 医療連携室

〒023-0053

岩手県奥州市水沢大手町三丁目1番地

電話 0197-25-3833 (代表/内線257)

FAX 0197-25-4012 (医療連携室直通)

URL <http://www.mizhsp-iwate.jp>

